



入園・進級から1か月が経ちました。朝、お家の方と離れる時は涙のお子様も、保育園で過ごす中で笑顔もたくさんみられるようになりました。一人ひとりのお子様に合わせ少しずつ慣れていけるよう「保育園だいすき!」になるようかかわっていきます。

毎月の予定は
コドモンのカレンダーで
ご確認ください。

【お知らせとお願い】

1. 水筒について（かせ・ゆき・そら・つき組）

気温が高くなる日が増えてきました。水分補給用の水筒のご準備をお願いいたします。

①中身は水かお茶でお願いします。

②見える場所に大きく記名をお願いします。

※自分で持ち運びをします。掛け紐がついたもの、お子様が自分で扱えるものをお願いします。

5月9日(月)よりお持ちください。

2. シール帳について（ゆき・そら・つき組）

①月はじめに持ち帰ります。確認をして翌日持たせてください。

②発育測定はコドモンでお知らせするため、園で記入はいたしませんがお家庭でご記入いただいても良いです。

3. 二次避難場所について

本園の二次避難場所は、日本文理高校です。

震度5以上の地震・防災気象情報の避難情報が警戒レベル3になったときは、連絡がなくてもお子様のお迎えをお願いします。

4. おねしょシーツについて

おねしょシーツは敷布団とシーツの間に入れていただきますようお願いいたします。

（年長児が敷いてくれています。布団の上だとずれたり、はずれたりするためです。）

豊かであたたかな言葉が子どもの脳を育む

【困った行動の対処法】

お子様が他の子をpushしたときなど、つい大きい声で怒鳴りたくなりますがそれは逆効果。研究では親が怒鳴ったりたたいたりするほど、子どもも切れやすい子になることがあきらかです。

気持ちを受け止め、子どもの興味関心に合わせて言葉で提案を行ってみましょう。

感情的にならずに相手の話をユーモアでかわし言葉で提案する。「子どもにしてほしい行動」を繰り返してみせることがよいでしょう。



※2 高山静子「子育て支援ひだまり通信」チャイルド本社 2010

【健やかに育つと親を困らせる行動も増える】

よくあやされて脳が発達した赤ちゃんは「2か月泣き」が出てくることがあります。よく泣く赤ちゃんは、よく抱かれよくあやされ、ますます脳が発達します。また、しっかり信頼関係ができた赤ちゃんは7か月頃から知らない人を見ると泣きだす「人見知り」も出てきます。

自我がしっかりと育った子どもは2歳頃から「イヤ」と言う、人のおもちゃを取る、おもちゃを貸さない、行動を止めるとひっくり返って泣くなど困らせる行動がでてきます。

これは子どもが健やかに育っている証拠です。

